

あつま 生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話 27-2495

主な記事

- ①ジモトガイドワークショップ開催／第56回全日本サーフィン選手権大会に出場
- ②ディスカバリーカルチャー／青少年センターからのお知らせ
- ③第20回集まりンピック／道みんの日／松浦武四郎之碑移転完了
- ④学校閉庁日／イングリッシュキャンプ／6月定例教育委員会／焚火ダイアログ
- ⑤図書室だより
- ⑥放課後子ども教室活動報告

厚真のすてきなところを教えて！小学生から大人まで12人が参加！ 厚真町の魅力を詰め込んだガイドブックをつくろう！

教育委員会では7月2日（土）、厚真町の魅力を詰め込んだガイドブックを作成するためのワークショップを開催し、小学生から一般まで計12人が参加しました。昨年度、小学生と一緒に作成した地域の魅力を発信するアプリ「ジモトガイドー厚真町編一」の内容を見直し、更新することが目的で、「コロナ禍の影響で、昨年発信できなかったあつま田舎まつりをぜひ紹介したい」「ほかにも、もっとおいしいものがあるよ」など、活発な意見交換が行われました。

今後は、今回のワークショップで出た意見を参考にアプリを更新し、その内容を踏まえたガイドブックを作成する予定となっており、完成次第、町内すべての小学生に配布されます。子どもたちからは、「お米がおいしい」「自然が豊か」「動物がたくさんいる」などの意見が出され、普段の暮らしの中で当たり前のように感じていることも、厚真町にとってはすてきな魅力であることを改めて再確認できる時間となりました。

【問合せ】

厚真町教育委員会社会教育グループ ☎27-2495



←活動の様子



ガイドブックの編集作業



ワークショップの参加者

厚真町から、全国へ！

ABCジュニアサーフクラブ少年団に所属している、上厚真小学校6年生の村上慶砥くんが、6月に浜厚真海岸で開催されていた支部予選を突破し、8月20日から宮崎県で開催される「第56回全日本サーフィン選手権大会」のキッズクラスに出場することが決定しました。

慶砥くん普段の練習について尋ねると、朝5時から登校時間までと学校が終わってから日没までの時間で練習しているとのこと。朝から晩までとハードな一日ですが、「練習は疲れるけど楽しい、特に技を決めたときがうれしい」と答えてくれました。今年の抱負については、「去年は自分のサーフィンが出来なかったが、今年は自分のサーフィンをして良い成績を出したい。」と意気込み、今後のさらなる活躍が期待されます。



波に乗る慶砥くん



左から村上慶砥くん、父の村上巧さん

ディスカバリーカルチャー開催状況 新発見×交流＝楽しい

教育委員会では毎月2回程度を目安として、ディスカバリーカルチャーを開催しています。7月はトランプ編と勾玉（まがたま）づくりを開催しました。トランプ編では、計10人の参加があり、トランプの知られざる歴史を学んだあと「厚真町ババ抜き王決定戦」を行い、白熱した戦いが繰り広げられました。活動の様子はすべて、HPで紹介していますので、ぜひご覧になってください。



活動の様子

ー 8月の開講予定ー

申込は教育委員会まで！ (☎27-2495)

8月13日(土) プラネタリウム×ガラス玉

7月16日(土)に開講した勾玉（まがたま）づくりに続いて、日本に古くから伝わるガラス工芸のひとつ、ガラス玉作りに挑戦します。自分だけのオリジナルガラス玉を作ってみませんか？



8月28日(日) プラネタリウム×ライアー -プラネタリウムSPライブを開催-

今回は、スペシャル編として、ドイツ生まれの竖琴（ライアー）奏者のMAKICOM MINAMI（マキコム ミナミ）さんをゲストに招き、プラネタリウム内でのスペシャルライブを開催します。映画「千と千尋の神隠し」の曲で使われていた楽器で、弾き語りで聞ける貴重な機会です！



青少年センターからのお知らせ

皆さんお誘いあわせの上お越しください。

世界の昆虫展

今年も青少年センターで「世界の昆虫展」を開催します。北海道内で見ることのできる昆虫から、遠く熱帯の国に生息する昆虫まで、幅広く昆虫の標本を展示します。

町民ギャラリー特別展
世界の昆虫展
と き：令和4年7月22日(金)
～8月17日(水)まで
※8月11日(木)「山の日」は祝日のため休館日です。
時 間：午前9時～午後5時
(火曜日、木曜日午後7時まで)
ところ：厚真町青少年センター2階ホール

天体観望会

～手作りプラネタリウム～

今回は、天体観望会と一緒に工作「手作りプラネタリウム」も開催します！

○と き 8月12日(金)
18:30～20:30

○ところ 青少年センター

○定 員 20人(先着順)

○申込み 教育委員会社会教育グループ

☎27-2495までお電話ください。



・夜間開催のため、小学生以下は保護者同伴、中学生は保護者の送迎をお願いします。

※悪天候時は工作とプラネタリウム投影になります。

お詫びと訂正

6月号にて紹介した「コロヘ・レイアロハ」の記事にて、「第50回あつま田舎まつり」にキッズフラダンスが参加する日程を7月31日(日)と記載していましたが、正しくは7月30日(土)でした。お詫びして訂正いたします。

第20回集まりリンピック開催のお知らせ

と き 8月21日【日】午前9時～ (今年は、新型コロナウイルス感染対策の観点から
ところ かしわ公園野球場 昼食をはさまず、午前中での終了を予定しています。)

- 種 目 ①生み出せ！フラインプレー♪ (一般男女) ⑥サイコロラッキーゲーム (全員参加)
②どうぶつ合わせ (幼児&シルバー) ⑦だいじにつないで (一般男女・子ども・シルバー)
③あつまるくん電鉄 (小学生) ⑧借り人競争 (小中学生)
④目指せ！ホールアウト (シルバー) ⑨玉入れ“GOLDEN” (一般男女)
⑤チャレンジ・ザ・ギネス (自由) ⑩混合年代別リレー (年代別男女)

問合せ 教育委員会社会教育グループ ☎27-3775 (スポーツセンター)

第20回の記念大会となるため、参加者には記念品をプレゼント！！
お誘い合わせの上、ぜひご参加ください！



※雨天中止となります。中止の場合は防災無線にてお知らせいたします。

厚真町の指定文化財 ～富里地区～

松浦武四郎之碑の移転完了

厚真町には、歴史や文化を代表する文化財が多くあります。特に貴重な文化財については厚真町教育委員会が指定し保護や活用などを行っています。その中の1つに、北海道の名付け親である「松浦武四郎」の石碑があります。松浦武四郎は幕末から明治にかけて活躍した探検家で、厚真にも訪れています。厚真に来て、100年を迎えた昭和32年に富里地区松浦橋付近にて松浦武四郎之碑が建立され、昭和57年、厚真町の文化財として指定されました。

松浦武四郎は、私たちの厚真町の語源や町内の地名、アイヌの伝説などを日誌に書き残すとともに、当時、洪水被害で苦しんでいた厚真川流域のアイヌの人々に玄米やミソなどを渡しております。

昨年12月に富里地区「厚北地域防災コミュニティセンターならやま」の開館に合わせて、石碑を敷地内へ移転し、今年4月に旧石碑の土台に使われていた玉石を石碑周囲に配置し、完了いたしました。

町内外から訪れる方々に、私たち厚真町の長い歴史の一コマとして、松浦武四郎の功績を伝え続けてくれている石碑です。皆さまもぜひ足を運び、北部地域の復旧状況と歴史に触れてみませんか？

☆道みんの日 ～松浦武四郎が由来～

毎年7月17日は「北海道みんなの日」(愛称：道みんの日)です。

北海道の名付け親とされる松浦武四郎が、明治幕府に対して「北加伊道」という名称を提案した日が7月17日であり「道みんの日」の由来となっています。

※「北加伊道」の「加伊」を「海」に変更して今の「北海道」になったとされています。



↑ 昭和32年の石碑除幕式

← 石碑建立作業の様子



移転した松浦武四郎之碑

夏季休業中の「学校閉庁日」

町内の小中学校では、次のとおり夏季休業中の学校閉庁日が設けられています。この期間、学校には教職員が不在になりますので、学校への問い合わせや転出入の手続き等は閉庁日以外に行ってください。

【閉庁日】

令和4年8月12日（金）～15日（月）

【注意事項】

- ・緊急の場合は、学校が提示する連絡先又は下記の学校教育グループに連絡してください。
- ・部活動も、特別な事情がある場合を除き、実施しません。
- ・閉庁日の期間は、学校プール並びに学校開放による体育館の使用もできません。

《閉庁日进行の目的》

- ・教職員の心身の健康増進及び休暇取得の推進
- ・夏季期間における省エネルギーの推進

イングリッシュキャンプ参加者募集しています！

教育委員会では、町内中学生を対象に、英語を用いてやりとりすることの楽しさや難しさに触れる機会をつくることを目的に、イングリッシュキャンプを開催します。「両替ってどうすればいいのかな？」「外国で病気になったらどうしよう」など、実際に外国での暮らしを体験できるような2日間です。中学生の皆さんの参加をお待ちしております。

※詳細は右のQRコードよりご確認ください。

【問合せ】

厚真町教育委員会学校教育グループ ☎27-2494



詳細はこちら

主催：厚真町教育委員会
協力：TRESURE TRADING合同会社
間違ってもいい！失敗してもいい！
大切なのはとにかく
自分の想いを相手に伝えること

ENGLISH CAMP in ATSUMA

ーイングリッシュキャンプー

厚真で外国を感じる

両替ってどうやってやるの？
外国でお腹が痛くなったらどうしよー！
レストランで食べたいものを頼めるかな？
郵便局でどうやって荷物を送ればいいのか？

【A日程】8月10日（水）～11日（木）
【B日程】9月10日（土）～11日（日）
※宿泊はせず、日曜の2日間となります

困った経験が君を強くする！

6月定例教育委員会

6月30日に開催された定例教育委員会の会議内容についてお知らせします。

◆報告事項

厚真町教育支援員会（6月21日）について／6月の校長会議・教頭会議について／厚真町教育研究所の活動状況について／厚真町スポーツ推進委員会（集まりンピック）／ディスカバリーカルチャー／英会話教室（第一期目）6月1日～7月27日毎週水曜日開催／放課後子ども教室・特別教室「初夏の森あそび&ワクワク染め物体験」6月25日（土）開催／土器づくり体験6月26日（日）開催

◆議案

令和4年度厚真町育英資金の貸付けについて

◆協議事項

厚真町教育委員会の活動状況に関する点検・評価について

◆その他

第57回北海道市町村教育委員会研修会（札幌）

★問合せ

教育委員会学校教育グループ ☎27-2494

夏の夜に焚き火を囲んで… 焚き火ダイアログの開催

悪天候のため延期していた「焚き火ダイアログ」を改めて開催します。焚き火を囲みながら、語り合う場です。ぜひ、皆さんの参加をお待ちしております。

日時：令和4年8月18日（木）18:30～20:00

場所：厚真放課後子どもセンター裏

（新町92番地の1 厚真中央小学校横）

対象：高校生以上

参加費：無料

※悪天候の場合は、延期します。

焚き火初心者、焚き火上級者、焚き火愛好家…どなたでも参加できます！



詳細はこちら

大人の放課後

焚き火ダイアログ

BONFIRE DIALOG
焚き火を囲んで語り合う夜

対象 高校生以上
参加費 不要
※天候不順による中止の場合は、別途連絡や飲み物・食べ物（各自）HPでお知らせします。

8月18日（木）
18:30～20:00
厚真放課後子どもセンター

厚真町教育委員会学校教育グループ
TEL0145-27-2495

図書室だより

青少年センター図書室
TEL 27-2495 (平日)
TEL 27-2321 (土日)

テレビを消して本を読もう ～図書室展示と環境月間～

図書室では毎年6月に環境について考える「環境月間」の展示を行っています。今年は「身近なことからはじめよう」をテーマに本とパンフレットを展示しました。3R(リデュース・リユース・リサイクル)などを理解して、自分にできそうなことから生活に取り入れてみようという内容でした。

6月には、電力の使用が高まり電力不足になる恐れがあるとして「電力需給ひっ迫警報」が発令されました。北海道でも日中の気温が30度近くまで上がる日が増え、冷房が必要になる場面が増えてきました。また、北海道は冬も電力需要が高くなります。見ていないテレビを消して本を読めば、省エネにつながります。無理のない範囲での省エネに取り組んでみましょう。



図書室での展示風景

ご利用ください 図書室の雑誌

本以外にも資料として、北海道関連の雑誌を中心に、25タイトルを購入しています。最新号は館内閲覧のみですが、過去号は貸出可能ですので、ご利用ください。貸出期間は本と同じ2週間です。

雑誌の一例

- ・じゃらん
- ・財界さつぽろ
- ・HO
- ・現代農業
- ・BE-PAL
- ・BRUTUS

ディスカバリーカルチャー

オリジナルメモ帳作り 楽しく完成

8人にご参加いただきハードカバー仕様のメモ帳を作りました。こちらで準備した表紙とメモ用紙を張り合わせてオリジナルメモ帳に仕上げました。ボンドを塗る所で苦戦しましたが、全員完成させることができました。

機会がありましたらまた企画しますので、ご参加お待ちしております。

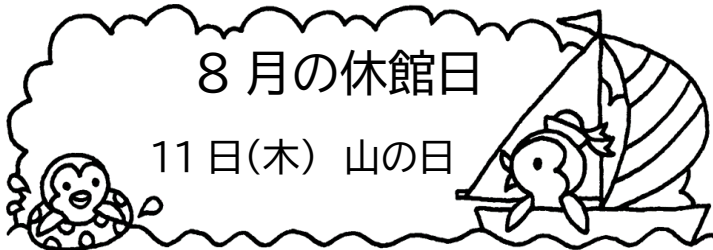


暑さ対策と感染拡大防止対策を組み合わせよう

- ・図書室へ来るときは、マスクを着用して、入口で検温、消毒をする。
- ・図書室内に人がいるときはマスクをして大声での会話を控える。
- ・体調が悪い時、または家族の中に体調が悪い方がいる時は、外出を控える。

8月の休館日

11日(木) 山の日



- 青少年センター図書室開館時間
午前9時から午後5時(月・水・金・土・日)
午前9時から午後7時(火・木)
- 厚南会館図書室
午前9時から午後5時(月～日)
※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

8月の「おはなしのびっ子」による絵本の読み聞かせは

25日(木) 10時から10時半まで 場所：厚南子育て支援センターです。

☆放課後子ども教室活動報告☆

夏らしい日差しが届くようになりました。気温も上がり、町の公園では水遊びを楽しむ子どもたちの姿も見えます。子ども教室でも夏休み前には毎年恒例の水鉄砲合戦、夏休み明けにはプールでの活動を予定しています。北海道の短い夏、しっかり楽しんでいきましょう。

6月～7月前半にかけての子ども教室では、これも毎年人気の高い、大きなシャボン玉をつくるミニ実験プログラムを実施しました。水、食器用洗剤に加えて、PVA（洗濯のり）とグリセリンを合わせることでシャボンが割れにくくなり、大きなシャボン玉をつくることができます。シャボン液の材料を500ミリリットルのペットボトルに入れてよく混ぜ、トレーにあけたら、骨を抜いたうちわを使ってシャボン玉づくりに挑戦です。風が吹き止む瞬間を見逃さず、膜が破れぬうちにそっと手首を返せば、子どもたちの顔より大きなシャボン玉が空へ向かって上っていきます。最初はシャボン玉になる前にパチンと割れてしまっていた子も、回数を重ね、コツを得てからは何個もつくれるようになり、夢中になって楽しんでいました。しばらくして、1人2人と片付けをする子が増える一方、時間いっぱい心ゆくまで遊びきった子も。その表情は、とても明るく、満足そうでした。

6月25日（土）に今年度最初の放課後子ども教室・特別教室を開催しました。子ども教室は平日に学校・学年を分けて行う通常教室のほか、夏・冬休みや土日を使って、上厚真小・中央小両校の1～6年生を対象とした特別教室を、年間10回程度実施しています。今年度の特別教室のスタートは、町の環境保全林での森遊びと、初夏の植物で染める草木染体験のプログラムを行いました。前日までの嵐がうそのように光る青空。予想外の気温の高さに当日の朝、慌てて冷たい麦茶を用意しました。午前中は保全林での活動、染め物の材料を森からおすそわけしてもらいます。集めてきた葉っぱや枝を細かくする作業のかたわらで、虫探しが始まったり、ロープと木の枝で作るブランコができたり、森の遊び場が広がっていきます。今シーズン初めてクワガタにも出会いました。お昼ご飯を食べて午後からは、染めの作業を行います。染め上がりを待つ時間は近くの公園まで散歩に行ったり、葉っぱスタンプで遊んだりしました。子ども教室の活動は、みんなで一緒に活動するプログラムを進めながら、部分部分で子どもも大人も、自分の興味関心に合わせて自由に過ごせる時間を持つよう心がけています。7月にはハスカップ狩り、そして、夏休みのスペシャルプログラムと続く特別教室。みんながワクワクする時間をお届けしたいと思います。

